

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2391600182
事業所名	ライフケアつ山

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	早くから『認知症カフェ』を開催し、当初は子供相手に五平餅を提供していたが、そこから近所のみなさんに輪が広がって、今ではホームの納涼夏祭り・グループの歌謡祭には家族のみならず近所も多数参加してくれる。町内会にも加入し、地域に溶け込むきっかけとなった子供のために『子供110番』も引き受けている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	入居者・家族・地域代表として民生委員・管理薬剤師・地域包括職員をメンバーとして、隔月に年6回開催されている。年1回の参加で可とされる名古屋市の制度の中で、地域包括職員は6回全部に参加して、その連携の濃密さが窺い知れる。認知症カフェ『一つ山茶屋』を軸として、最初は子供から、今では地域にすっかり定着し、メンバーからもその活動は高く評価されている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	地域包括センターへは月に一度は管理者が訪れている。名古屋市が始める前から『認知症カフェ』を始め、市で制度化されてからは、先駆的な取り組みとして注目され、地域包括センターも交えた会議では他の施設からもカフェ開催の相談にも乗っている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	家族会はないが、ホーム便りは毎月発行され、行事報告・その時の笑顔、職員紹介がされている。グループ全体で看護師の協力により「ほけん便り」を発行し、在宅の利用者、入居者の配偶者の健康管理に役立っている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	—	—	×	○	○	○	○	○			